人と知と物質で未来を創るクロスオーバーアライアンス課題

変更（届・申請書）

令和　　年　　月　　日

アライアンス本部長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| プロジェクト名 | CORE²-Aラボ・若手FS |
| 課題番号 |  |
| 研究代表者所属 |  |
| 研究代表者役職 |  |
| 研究代表者氏名 |  |

採択されました共同研究課題について、下記により申請内容を変更したいので（届け出・申請し）ます。

記

□　研究代表者の変更

□　研究代表者の所属機関変更

□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. 変更前

|  |
| --- |
|  |

1. 変更後

|  |
| --- |
|  |

1. 変更の理由

|  |
| --- |
|  |

**記入例**　人と知と物質で未来を創るクロスオーバーアライアンス課題

変更**申請**書（不要な方を削除してください）

令和　　年　　月　　日

アライアンス本部長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| プロジェクト名 | 若手FS |
| 課題番号 | 2024Y012 |
| 研究代表者所属 | 東北大学多元研 |
| 研究代表者役職 | 講師 |
| 研究代表者氏名 | 新井案須 太郎 |

採択されました共同研究課題について、下記により申請内容を変更したいので申請します。

記

■　研究代表者の変更（該当する箇所を■にしてください）

□　研究代表者の所属機関変更

□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. 変更前

|  |
| --- |
| 東北大学多元研　新井案須 太郎　講師 |

1. 変更後

|  |
| --- |
| 東工大化生研　拠点 花子 准教授 |

1. 変更の理由と変更による共同研究課題に対する影響

|  |
| --- |
| 研究代表者が北大理学研究院に異動となるため。  なお、現代表者は北大異動後も深く本研究に関与するため、共同研究課題に対する影響はない。 |

【注意事項】

・軽微な変更（研究者のアライアンス内の異動、軽微な予算の変更）については、「変更届」としてご提出ください。

・大きな変更（研究代表者の変更、大幅な予算の変更）については、「変更申請書」としてご提出ください。

・いずれも簡潔にご記入ください。

・ご不明点等ございましたら、アライアンス本部（[tagen.alliance@grp.tohoku.ac.jp）までご](mailto:tagen.alliance@grp.tohoku.ac.jp）までご)連絡ください。